

間がずれたからといって、夕食後の服薬時間をずらすことは避け、いつもどおり、決まった時間で服用を続けて下さい。

Q7.

朝夕に飲んでいますが、夕の分を昼に飲んでしまいました。どうすればいいのでしょうか？

A7.

その日の夕方は飲まないでください。翌日からはこれまでどおり、指示された時間にお飲みください。

Q8.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A8.

食事による影響は少ないと考えられます。

Q9.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A9.

お茶と一緒に飲むことを控えるべきとのデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯と一緒に飲んでください。また、摂取を控えた方が良い飲み物は、現在のところ特に報告がありません。

(註：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q10.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいのでしょうか？

A10.

もどした場合は、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどいたら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

2.2 d4T（一般名：サニルブジン、商品名：ゼリット）

Q1.

最近、指の先などがしびれるのですが。続けて飲めばおさまりますか？

A1.

手足のしびれ、痛みなどが現れた場合、本剤の副作用の可能性も考えられます。薬の副作用である場合、しびれをがまんして飲み続けていると、服用を中止してもしびれが長く続き、副作用がなかなか改善しない場合があります。早めに主治医にご相談ください。

Q2.

朝の分を飲み忘れまして、どうすればいいでしょうか？

A2.

朝の飲み忘れを昼に気づいた時は、その時点で朝の分を飲んでください。気づいた時間が夕方等、次に飲む時間が近い場合は飲まないで下さい。その際、夕に服用する場合の服薬量は、2回分を一度に飲まないで、通常どおり1回分を服用してください。また、朝に飲む分を昼に飲んだ場合、服薬時間がずれたからといって、夕食後の服薬時間をずらすことは避け、いつもどおり、決まった時間で服用を続けて下さい。

Q3.

朝夕で飲んでいますが、夕の分を昼に飲んでしまいました。どうすればいいでしょうか？

A3.

夕の分を飲んでしまったわけですから、その日の夕の分は飲まないで、また、翌日から定時の服用を続けて下さい。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

このお薬は食事の影響を受けないといわれております。服用は食前でも食後でも構いませんので、1日2回12時間毎に服用してください。なお、飲み忘れ防止のため、どちらかに決めておかれるとよいでしょう。

Q5.

お茶と一緒に飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A5.

お茶を含め、一緒に飲むことを特に注意しなければならない飲み物は今のところありませんが、出来るだけ水で服用することをおすすめします。

(註：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q7.

カプセルをはずして服用してもよいでしょうか？

A7.

カプセルをはずして飲んだ場合の吸収等についてはわかりませんが、速やかに服用することが必要

です。ただし、この薬は飲みづらいので、カプセルをはずして飲むことはおすすめできません。カプセルはすぐに飲み込まず、少しの間口の中に含むと、カプセルのまわりが少し溶けてぬるぬるしてきます。飲み込みやすくなったところで飲み込むと、のどにひっかからず楽に飲みこむことができます。

Q8.

ケースに入れずカプセルのまま一週間、部屋においていました。飲んでも大丈夫ですか？

A8.

一週間位であれば、品質に変わりはありません。

2.3 ddI-EC（一般名：ジダノシン、商品名：ヴァイデックスECカプセル）

Q1.

ケースに入れず、カプセルのまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか。

A1.

この程度であれば品質の低下はないと考えられますので、服用しても構いません。

品質の低下を防ぐためには、必ず薬剤師の指示する方法（湿度、容器など）で保管してください。

Q2.

カプセルをはずして飲んでも良いでしょうか？

A2.

ddIは酸性領域で不安定なため、胃酸で分解されて吸収率が悪くなることから、ヴァイデックスECカプセルに詰められた顆粒は、ddIに腸溶コーティングをほどこし、胃の中で溶けにくくしてあります。カプセルに詰められたddI顆粒を覆っている腸溶性コーティング剤は、酸性領域（胃内）でddIが溶出するのを防ぎますが、中性領域（口腔および食道内）およびアルカリ性領域（腸内）ではddIの溶出が生じます。したがって、カプセルを外して服用すると、胃にddI顆粒が到達する前（口腔および食道内）でddIの溶出が起こる可能性があります。

このような条件での体内への吸収ならびに効果などについて検討したデータはありませんので、カプセルをはずして服用することは避けて下さい。どうしても服用しなければならない場合は、マロックスなどの制酸剤を併用して服用することで、胃酸の影響を受けず吸収させることが出来ると思われます。この方法で服用する場合も同様に、胃酸の分泌が少ない空腹時（食前1時間から食後2時間を除く時間）に服用して下さい。

Q3.

カプセルをはずして飲もうとしたら、中に入っている粒が大きくて飲めませんでした。かみ砕いて飲んでも差し支えないでしょうか？

A3.

ddI顆粒は腸溶性コーティング剤で覆われています。顆粒をかみ砕くとコーティングがとれてしまいます。かみ砕いて服用することは避けて下さい。

Q4.

水に溶かして飲んでもいいですか？

A4.

ddI顆粒を覆っている腸溶性コーティング剤は、水などの中性領域ではddIの溶出が生じます。薬の溶け出した水を服用すると、ddIは胃酸で分解され十分な効果が得られません。水に溶かして服用することは避けて下さい。

Q5.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A5.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちならば、気がついたときに、その分を飲んで下さい。ただし、食前1時間、食後2時間の間に服用した場合には効果が悪くなる可能性がありますので空腹時に飲んでください。もし、飲み忘れに気がついたのが翌朝なら、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q6.

ヴァイデックスECカプセルを夕方に飲んでいますが、夕方に飲む分を、昼に飲んでしまいました。どうすればいいでしょうか。

A6.

その日の夕方にもう一度飲むことは避けて下さい。翌日の夕方からこれまでどおり、同じ時間に服用して下さい。

Q7.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A7.

食事の内容にかかわらず、食事による影響はあります。ddIは酸性領域で不安定なため、胃酸で分解されて吸収率が悪くなることから、ヴァイデックスECカプセルではddIに腸溶コーティングをほどこすことにより、胃の中で溶けにくくしてあります。

食後など胃酸の分泌が盛んな時に服用すると、ddIの吸収が約20%低下することが分かっています。胃酸の分泌が少ない空腹時（食前1時間から食後2時間を除く時間）に服用して下さい。また、ヴァイデックスECカプセルは水で服用して下さい。ヨーグルトなどの酸性食品とともに本剤を服用すると、約20%程度吸収が低下する可能性があります。同様に、牛乳でも吸収が悪くなることが予想されます。

Q8.

なぜ食間に飲まなければならないのですか？

A8.

ddIは酸性領域で不安定なため、胃酸で分解されて吸収率が悪くなります。ヴァイデックスECカプセルはddIに腸溶コーティングをほどこすことにより、胃の中で溶けにくくしてあります。しかし、胃酸の分泌が盛んな時に服用しても、食後服用ではddIの吸収が低下することが分かっていることから、胃酸の分泌が少ない空腹時（食前1時間から食後2時間を除く時間）に服用しなければ、良好な効果を得ることが出来ません。

Q9.

食間薬であるヴァイデックスECカプセルを食後に飲んでしまったのですが大丈夫ですか？

A9.

食間薬であるヴァイデックスECカプセルを、食後に飲んだ時の吸収低下率は約20%です。効果や副作用への影響が直ちに起こることはありません。しかし、継続して食後に服用するとddIの吸収が低下する可能性があります。通常は食間にお飲み下さい。

Q10.

どの程度の食事なら差し支えないのでしょうか。

A10.

軽い食事でも食前1時間から食後2時間の間に服用すると、吸収が悪くなります。必ず食間に服用してください。

Q11.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A11.

お茶と一緒に飲むことを控えるべきであるとのデータは現在のところありません。

Q12.

ヴァイデックスECをジュースや牛乳で飲んでもよいでしょうか。

A12.

水で服用してください。ヨーグルトなどの酸性食品とともに本剤を服用すると、約20%程度吸収が低下する可能性があります。同様に牛乳でも吸収が悪くなることが予想されます。

(註：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q13.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか。

A13.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q14.

薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか。

A14.

ヴァイデックスECカプセルを食事と一緒に服用した場合、ddIの吸収が悪くなります。服薬後にお菓子などを食べた場合のデータはありません。少なくとも服薬後1時間程度は、お菓子などを食べないようにしてください。

Q15.

市販の薬や健康食品を買って飲んでもいいでしょうか？

A15.

現在のところ、ddI-ECと市販薬との相互作用は特に報告されていませんが、酸性の強いドリンク剤（例：リポビタンDR pH=2.5）などでの服用は避けて下さい。また、健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q16.

ヴァイデックスECカプセルはNFVと一緒に飲んでもいいですか。他のプロテアーゼ阻害剤や非ヌクレオシド系の薬で、一緒に飲んではいけないものがあれば教えてください。

A16.

NFVは食後に飲む薬です。NFVとの直接の相互作用はありませんが、吸収に影響する食事の問題がありますので併用は避けてください。SQV, RTV, APV, カレトラを食後に服用する場合も同様です。

IDVは食間に服用することとされています。ヴァイデックス錠の場合、錠剤に含まれる制酸剤のために、同時服用は避けることとされていましたが、ヴァイデックスECカプセルには制酸剤が含まれていませんから併用は可能です。また同様の理由から、ヴァイデックス錠では併用できなかった一部の抗生物質や抗菌剤なども、同時に併用できるようになりました。詳しくは医師・薬剤師にご相談下さい。

Q17.

最近、指の先などがしびれるのですが。続けて飲めばおさまりますか？

A17.

手足のしびれ、痛みなどが現れた場合、本剤の副作用の可能性も考えられます。薬の副作用である場合、しびれをがまんして飲み続けていると、服用を中止してもしびれが長く続き、なかなか改善しない場合があります。早めに主治医にご相談ください。

2.4 3TC（一般名：ラミブジン、商品名：エピビル）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤の安定性試験の結果からは、著しく逸脱した環境でないならば、1週間程度の放置では、品質は変化しないと推定できます。本品をシャーレ（開放）上、人工光線照射（約16,000ルクス）、23℃の条件下で、3ヶ月保存後変化なしのデータ、またプラスチック容器開栓、40℃・75%相対湿度下で6ヶ月保存後変化なしとのデータがあります。

Q2.

砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

本品を粉末化し、30℃・相対湿度75%の恒温条件及び1000ルクス光線照射条件下で8週間保存後、安定であったとのデータがありますが、長期にわたる保存や高温、高湿下の保存は避けて下さい。

Q3.

朝の分を飲み忘れました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちなら、気がついたときに、その日の分を飲んで下さい。もし、飲み忘れに気がついたのが次の服薬時間に近い場合は、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

食事による影響は少ないと考えられます。

Q5.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲むことを控えるべきとのデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯と一緒に飲んでください。また、摂取を控えた方が良い飲み物は、現在のところ特に報告がありません。

(注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q7.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A7.

問題はないと思われます。

2.5 COM（一般名：ジドブジン・ラミブジン、商品名：コンビル）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

製剤の安定性試験結果より、通常の室内の環境であれば、1週間程度は問題ないと思われます。しかし、おいてあった環境にも左右されるので、なるべく無包装のまま放置するのはやめて下さい。

Q2.

砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

錠剤と粉碎したものの溶出性が同じくらいなので、砕いて服用してもとくに安全性に問題はないと考えられます。しかし、粉碎して服用すると苦みを感じることもあり、また、粉碎したものを保存しておく、品質が変わってしまう可能性があり、おすすめできません。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

朝の飲み忘れを昼に気づいた時は、その時点で朝の分を服用して下さい。気づいた時が夕方等、次に飲む時間が近い場合は服用しないで下さい。その際、夕に服用する場合の服用量は、2回分を一度に飲まないで、通常どおり1回分を服用して下さい。

また、朝飲むぶんを昼に飲んだ場合、服用時間がずれたからといって、夕食後の服用時間をずらすことは避け、いつもどおり決まった時間で服用を続けて下さい。

Q4.

朝夕に飲んでいますが、夕の分を昼に飲んでしまいました。どうすればいいでしょうか？

A4.

その日の夕方は服用しないで下さい。翌日からはこれまでどおり、指示された時間に服用して下さい。

Q5.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A5.

食事による影響はほとんどないと考えられます。とくに避けるべき食べ物について、現在のところ情報はありません。

Q6.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A6.

お茶と一緒に飲むことを控えるべきとのデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。また、摂取をひかえた方が良い飲み物は、現在のところ特に報告がありません。

(注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q7.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A7.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください下

さい。

Q8.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A8.

特に問題はないと思われます。

Q9.

市販の風邪薬を買って飲んでもいいでしょうか？

A9.

イブプロフェンなど、いくつかの薬と相互作用が報告されています。他の薬の併用については、医師または薬剤師にご相談下さい。

2.6 ABC（一般名：アバカビル、商品名：ザイアジェン）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、著しく逸脱した環境でなければ、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

製剤の光に対する安定性試験（ $>200\text{W}\cdot\text{hr}/\text{cm}^2$ の紫外線照射 25°C 、及び、 $>1.2\text{megAlux}\cdot\text{hr}$ の白色蛍光灯照射 25°C の条件）にて安定、また、原薬の湿度に対する安定性試験（ $40^\circ\text{C}/75\%RH$ 、ポリエチレン袋（開封）保存）にて6ヶ月安定とのデータがあります。

Q2.

砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

粉碎したものと錠剤の溶出試験において、溶出挙動が類似していたことから、安全性に問題はないと考えられますが、粉碎して服用すると苦みを感じる事が予測されます。

粉碎後の安定性については現在のところデータがありません。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

朝の飲み忘れを昼に気づいた時は、その時点で朝の分を服用して下さい。気づいた時が夕方等、次に飲む時間が近い場合は服用しないで下さい。その際、夕に服用する場合の服用量は、2回分を一度に飲まないで、通常どおり1回分を服用して下さい。また、朝飲むぶんを昼に飲んだ場合、服用時間がずれたからといって、夕食後の服用時間をずらすことは避け、いつもどおり決まった時間で服用を続けて下さい。

Q4.

朝夕に飲んでいますが、夕の分を昼に飲んでしまいました。どうすればいいのでしょうか？

A4.

その日の夕方は服用しないで下さい。翌日からはこれまでどおり、指示された時間に服用して下さい。

Q5.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A5.

食事による影響はほとんどないと考えられます。とくに避けるべき食べ物について現在のところ情報はありません。

Q6.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A6.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。また、摂取をひかえた方が良い飲み物は、現在のところ特に報告がありません。（注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。）

Q7.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいのでしょうか？

A7.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q8.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A8.

特に問題はないと思われます。

Q9.

市販の風邪薬を買って飲んでもいいのでしょうか？

A9.

現在のところ特に相互作用の報告はありません。しかしながら、普段と何か違う症状が現れたら医師・薬剤師に相談することを心がけて下さい。

Q10.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A10.

この薬の服用をはじめてから発疹がでた場合は、ザイアジェンによる過敏症の可能性が 있습니다。過敏症が発現した患者さんがザイアジェンの服用を続けると、生命にかかわる重大な事態となる場合がありますので、すぐに担当医師に連絡し、服用を中止するべきかどうか指示を受けて下さい。

また、医師からザイアジェンによる過敏症の診断を受けて、ザイアジェンの服薬を中止した経験のある方は、ザイアジェンを二度と服用しないでください。

Q11.

ザイアジェン錠には過敏症があると聞きました。どのような症状でしょうか？

A11.

次のような症状の起こる可能性があります。

症状を認めた時は、直ちに担当医師に連絡し、服用を中止するべきかどうか指示を受けて下さい。

①発疹が起こった場合

②下記の4つのグループのうち、2つ以上のグループにあてはまる症状が起こった場合

- ・発熱
- ・吐き気、嘔吐、下痢、腹痛
- ・眠気、倦怠感、筋肉や関節の痛み、頭痛
- ・息切れ、のどの痛み、せき

Q12.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A12.

ザイアジェン錠の代謝はエタノールによる影響を受けます。ザイアジェンのAUC（血中薬物濃度下面積）が約41%増加したが、エタノールの代謝は影響を受けなかったとの報告があります。

つまり、お酒と一緒に飲むとザイアジェンがよく効く可能性はありますが、問題となるほどの上昇ではないとされています。しかし、ザイアジェン錠の効果を上げるためにお酒と一緒に服用することはすすめられません。お酒と飲むと、以前に比べて早く酔ってしまったとか、お酒の量が減ったとおっしゃる方もおられます。多量の飲酒は控えたほうがよいでしょう。

2.7 EZC（一般名：アバカビル・ラミブジン、商品名：エプジコム）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、通常の保存条件であれば、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

製剤の光に対する安定性試験（200w・h/m²の紫外線照射及び120万lux・hの白色蛍光灯照射の条件）では、含量等の変化は認められませんでした。錠剤に退色がみられています。このように放置された環境により品質は左右されるので、無包装のまま放置するのは避けて下さい。

Q2.

砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

本品の粉碎品を加湿条件（30℃/75%RH、1ヵ月）で保存したところ、含量等の変化は認められませんでした。7日後に水分が増加し、一部に塊が認められたとするデータがあります。粉碎品は高温・多湿下での保存を避けて下さい。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

指示された時間に飲むのを忘れたら、気づいた時点ですぐに1回分をお飲み下さい。ただし次に飲む時間が近い場合は飲まないで、その後は指示された時間から飲んで下さい。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

食事の影響はほとんどないと考えられます。とくに避けるべき食べ物について現在のところ情報はありません。

Q5.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。また、摂取をひかえた方が良い飲み物は、現在のところ特に報告がありません。

（注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。）

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分が戻ったら、服用する努力をしてみてください。

Q7.

食後薬を飲んだ後のお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A7.

特に問題はないと思われます。

Q8.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A8.

この薬には2つの成分の薬が配合されています。ラミブジンとアバカビルです。この薬の服用を始めてから発疹が出た場合、副作用の発現頻度から考えると、ラミブジンよりアバカビルの方が副作用の発現率が高いことから、アバカビルの確率が高いと思われませんが、ラミブジンによる可能性は否定できません。また、両方の薬が発疹に関係しているかも知れません。

特に、アバカビルによる過敏症の場合、過敏症が発現した患者さんが服用を続けると、生命に関わる重大な事態となる場合があります。発疹が出た場合は、すぐに担当医師に連絡し、服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。(2.6 Q.11 ザイアジェンの副作用の項を参照)

また、医師からアバカビルによる過敏症の診断を受けて、エプジコム(ラミブジン、アバカビル配合剤)またはザイアジェン(アバカビル)の服薬を中止した経験のある方は、これらの薬剤を二度と服用しないで下さい。

Q9.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A9.

この薬に配合されている成分のひとつであるアバカビルは、エタノールとの併用によりアバカビルの血中濃度が増加するとの報告があります。ただし、この変化は臨床的に問題となるほどの増加ではないとされています。

しかし、本剤の効果を高めるためにお酒と一緒に服用することはすすめられません。多量の飲酒は控えて下さい。お酒と飲むと、以前に比べて早く酔ってしまったとか、お酒の量が減ったとおっしゃる方もおられます。多量の飲酒は控えたほうがよいでしょう。

Q10.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか。また、市販の薬や健康食品と一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A10.

健康食品との相互作用は、現在のところ報告されていません。とくに避けるべき市販薬や健康食品については、現在のところ情報はありません。

2.8 TDF (一般名：テノホビル、商品名：ビリアード)

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、著しく逸脱した環境でなければ、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

Q2.

錠剤を砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

粉碎して服用した場合には苦くなります。また、錠剤を砕いた時の吸収などに関して検討したデータがないのでおすすめできません。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちなら、気がついたときに、その日の分を飲んで下さい。もし、飲み忘れに気がついたのが次の服薬時間に近い場合は、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

本剤は、空腹時または食後に服用しても構いません。ただし、高脂肪食（約700～1,000 kcal、脂肪由来のカロリー：40～50%）と共に服用すると本剤の血中濃度が高くなることが報告されています。一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物は特に報告されていません。

Q5.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。

（注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。）

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。但し、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。

Q7.

食後薬を飲んだ後のお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A7.

詳しいデータはありませんが、特に影響はないと考えられます。

Q8.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A8.

海外で報告されている発疹の発現頻度は3%です（2004年4月現在）。本剤の服用開始後に発現した発疹については、速やかに主治医に連絡し、すぐに服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。

Q9.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A9.

現在のところ、本剤との直接の相互作用は報告されていません。

Q10.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか。また、市販の薬や健康食品と一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A10.

現在のところ、健康食品や市販薬との相互作用について、問題となる報告はありませんが、市販薬では腎排泄型の薬剤との併用に注意が必要です。市販薬を服用した場合は、念のため医師または薬剤師に重大な事態となる場合があります。発疹が出た場合は、すぐに担当医師に連絡し、服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。

2.9 FTC（一般名：エムトリシタビン、商品名：エムトリバ）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、著しく逸脱した環境でなければ、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

Q2.

カプセルをはずして飲んでも良いのでしょうか？

A2.

脱カプセルをして服用した場合には苦く感じます。また、脱カプセル時の吸収などに関して検討したデータがないのでおすすりできません。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いのでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちなら、気がついたときに、その日の分を飲んで下さい。もし、飲み忘れに気がついたのが次の服薬時間に近い場合は、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

食事による影響はありません。一緒に食べてはいけない食べ物や飲み物は、現在のところ特に報告されていません。

Q5.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければならない飲み物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。

(注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。)

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分が戻ったら、服用する努力をして下さい。ただし、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。

Q7.

食後薬を飲んだ後のお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A7.

詳しいデータはありませんが、特に影響はないと考えられます。

Q8.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A8.

海外で報告されている発疹の発現頻度は3.8%です（2006年4月現在）。本剤の服用開始後に発現した発疹については、速やかに主治医に連絡し、すぐに服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。

Q9.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A9.

現在のところ、本剤との直接の相互作用は報告されていません。

Q10.

健康食品を飲んでいますが。一緒に飲んでもいいのでしょうか。また、市販の薬や健康食品と一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A10.

現在のところ、健康食品や市販薬との相互作用について、問題となる報告はありませんが、市販薬

を服用した場合は、念のため医師または薬剤師にご相談下さい。

2.10 TVD（一般名：テノホビル・エムトリシタビン、商品名：ツルバダ）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、著しく逸脱した環境でなければ、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

Q2.

錠剤を砕いて飲んでも良いのでしょうか？

A2.

粉碎して服用した場合には苦く感じます。また、錠剤を砕いた時の吸収などに関して検討したデータがないのでおすすりできません。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いのでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちなら、気がついたときに、その日の分を飲んで下さい。もし、飲み忘れに気がついたのが次の服薬時間に近い場合は、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えてください。

A4.

食事による影響はありません。ただし、高脂肪食（784kcal、約58%が脂肪由来）又は軽食（373kcal、約20%が脂肪由来）と共に服用すると本剤の成分の一つであるフマル酸テノホビルジソプロキシルの血中濃度が高くなることが報告されています。本剤のもう一つの成分であるエムトリシタビンへの影響はありませんでした。一緒に食べてはいけない食べ物や飲み物は、現在のところ特に報告されていません。

Q5.

お茶と一緒に飲んでも良いですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。

（注：このQ&Aに登場する「水」という表現は、一般に使用される水道水（生水）ではなく、白湯（さゆ）もしくはミネラルウォーターを指しています。）

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいのでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分が戻ったら、服用する努力をして下さい。ただし、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。

Q7.

食後薬を飲んだ後のお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A7.

詳しいデータはありませんが、特に影響はないと考えられます。

Q8.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A8.

エムトリシタビン、フマル酸テノホビルジソプロキシル両成分の海外で報告されている発疹の発現頻度はそれぞれ3.8%、3.0%です（2006年4月現在）。本剤の服用開始後に発現した発疹については、速やかに主治医に連絡し、すぐに服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。

Q9.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A9.

現在のところ、本剤との直接の相互作用は報告されていません。

Q10.

健康食品を飲んでいきます。一緒に飲んでもいいのでしょうか。また、市販の薬や健康食品と一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A10.

現在のところ、健康食品や市販薬との相互作用について、問題となる報告はありませんが、市販薬では腎排泄型の薬剤との併用に注意が必要です。市販薬を服用した場合は、念のため医師または薬剤師にご相談下さい。

3 非核酸系逆転写酵素阻害剤

3.1 NVP（一般名：ネビラピン、商品名：ビラミューン）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

放置した場所の状態にもよりますが、通常環境であれば1週間放置していても特に問題ないと考えられます。しかし著しく湿度の高い状態（93%RH, 25℃）の条件下で1ヶ月間保存した時に、溶出率の遅延が認められていますので、このような場所での無包装状態での長期保存は避けて下さい。

Q2.

砕いて飲んでも良いでしょうか？

A2.

ビラミューン錠は、ネビラピンおよび賦形剤を固めただけの素錠である為、粉碎しても体内動態に影響はないと考えられます。

Q3.

朝の分を飲み忘れしました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

服用し忘れた場合には、気づいたときにすぐに服用し、決して次回服用時に2回量を服用しないで下さい。ただし、次の服薬が近い場合は、1回とばして、次回より通常通り服用して下さい。

Q4.

朝夕飲んでます。夕方の方を昼に飲んでしまいました。どうすれば良いでしょうか？

A4.

その日の夕食後の服薬はせずに、翌朝より、通常通り服用して下さい。

Q5.

食事の影響はありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えて下さい。

A5.

食後、絶食時または制酸剤服用時において、本剤に対する影響は認められませんでした。従って、特に注意する食べ物等はありません。

Q6.

お茶と一緒に飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えて下さい。

A6.

特にありません。

Q7.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすれば良いのでしょうか？

A7.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。但し、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。場合によっては、制吐作用のある薬剤の併用も可能です。主治医にご相談下さい。

Q8.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A8.

現在のところ問題となる報告はありません。

Q9.

市販の風邪薬を買って飲んでも良いのでしょうか？

A9.

現在にところ問題となる報告はありません。他の併用薬については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q10.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか？また、市販の薬で、一緒に飲んではいけない薬があれば教えて下さい。

A10.

NVPはSt. John's Wort（セントジョーンズワート：セイヨウオトギリソウ）含有食品との併用に注意することとされています。他の健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q11.

発疹が出ました。服用を続けるうちに引いてくるのでしょうか？

A11.

ビラミューン錠の最も多い副作用は、発疹であり、重篤で致死的な皮膚症状（中毒性表皮壊死症：Lyell症候群、皮膚粘膜眼症候群：Stevens-Johnson症候群）も認められます。いかなる発疹でも、出現した場合は、すぐに担当医師にご連絡下さい。

3.2 EFV（一般名：エファビレンツ、商品名：ストックリン）

Q1.

ケースに入れず、そのまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

無包装、室温、120万Lux露光下で6日間安定でした。本剤は非常に安定性が高く、1週間程度であればほとんど問題はないと思われます。今後はボトルやケースで保管するようにご注意ください。